

日本郵便（株）との主な連携内容

福島県と日本郵便（株）は、東日本大震災からの復興及び地域の活性化を図るため、下記の分野で連携した取り組みを進めてまいります。

1 東日本大震災からの復興に関すること

- (1) 郵便局を活用した避難者向けの情報や復興支援に関する情報発信【継続】
 - ・東北 6 県（主要）での「復興応援コーナー」（復興情報の発信）設置
- (2) 県外での福島県情報発信への協力【新規】
 - ・本社ビル、東京・関東・南関東各支社ビル、首都圏の一部郵便局での情報発信
- (3) 復興イベントへの協力【一部新規】
 - ・県又は市町村が主催する復興に関するイベントについて協力
- (4) 郵便集配車両による放射線モニタリングへの協力【新規】
 - ・郵便集配車両へモニタリング測定器を積載し、日常業務の中で試験測定へ協力

2 観光及び県産品の振興に関すること

- (1) 観光 P R 活動への協力【一部新規】
 - ・社員、顧客向け福島県観光・研修ツアーの実施
- (2) 県産農産物及び県産品等の販路拡大への協力【一部新規】
 - ・カタログギフト（ふるさと小包）等への県産品の掲載
 - ・福島県を素材とした「オリジナルフレーム切手」を販売する等 P R 活動へ協力
- (3) 本社及び首都圏の郵便局等での物産展の開催【新規】
 - ・本社及び首都圏の郵便局等で本県物産展の開催等、県産品の P R 活動へ協力
 - ・本社及び各支社の社員食堂における本県「ご当地メニュー」等の提供

3 地域の暮らしの安全・安心の確保に関すること

- (1) 地域住民の見守り活動への協力【新規】
 - ・郵便局のネットワークを活用した、子どもや高齢者等の見守り活動
- (2) 道路損傷等の情報提供【新規】
 - ・郵便局のネットワークを活用した、道路損傷情報の提供
- (3) 不法投棄と思われる廃棄物等に関する情報提供【新規】
- (4) 犯罪行為等に対する警察との連携【継続】
 - ・振り込め詐欺等の特殊詐欺未然防止の取組みを強化
- (5) 認知症の方やその家族を支える地域づくりへの協力【継続】
 - ・認知症サポーターの養成講座の社員の受講促進

4 環境保全に関すること

- (1) 環境に配慮した集配の推進【継続】

- ・アイドリングストップなどエコドライブの推進
- (2) 「福島議定書」事業への協力【継続】

5 災害対策に関すること

- (1) 総合防災訓練への参加【継続】
- (2) 災害発生時における施設・設備の提供等【新規】
- ・避難所等への臨時の郵便ポスト、出張所等の設置
 - ・防災士の資格を有する社員による被害軽減活動への協力

6 ダイバーシティに関すること

- (1) ワークライフバランス推進事業への協力【新規】
- ・県又は市町村が主催する実践講座等への積極的な参加
 - ・リーフレット等の郵便局窓口ロビーへの設置等
- (2) 女性活躍に関する啓発等【新規】
- ・ふくしま女性活躍ポータルサイトへの日本郵便の取組事例の紹介等

7 未来を担う子ども・青少年の健全育成に関すること

- (1) 手紙文化の振興に向けた取組【継続】
- ・小・中・高等学校と連携し「手紙の書き方教室」等を開催
- (2) 郵便局見学等への受入【継続】
- ・小・中学生等の郵便局見学等の受け入れ
- (3) 「子ども 110 番の家」としての活動【継続】
- ・「子ども 110 番の家」に協力し、救助を求めてきた子ども等を保護

8 健康づくりに関すること

- (1) 「ふくしま健民パスポート事業」への協力【新規】
- ・社員等への周知を図り、健康づくりを推進
- (2) 「チャレンジふくしま県民運動推進事業」への協力【新規】
- ・県民運動及びウォークビズのポスター等を郵便局窓口ロビーへの掲出等
- (3) がんの予防・受診率向上に関する協力【新規】
- ・がん啓発イベント等を県と連携しながら実施

9 その他前条の目的を達成するための施策に関すること